

夜間中学に関するニーズ調査の結果について

令和6年9月

秋田県教育庁義務教育課

I 調査の概要

1 調査目的

文部科学省においては、平成28年12月に成立した「義務教育の段階における普通教育に相当する教育の機会の確保等に関する法律」及び令和5年6月に閣議決定された教育振興基本計画等を踏まえ、自治体における夜間中学設置に向けた取組を促している。これに鑑み、夜間中学への入学を希望する方の潜在的な需要を全県的に把握するため、ニーズ調査（アンケート調査）を実施した。

2 調査対象

具体的なニーズの保有（又は把握）が想定される次の方々を対象に、調査の種類（様式）を分けて実施

(1) 本人

- ア 義務教育未了者（様々な事情により、小・中学校に通えなかった方）
- イ 中学校卒だが、事情によりほとんど学校に通えなかった方
- ウ 外国籍の方（日本の中学校にあたる教育を十分に受けていない方）
- エ 不登校の方（何らかの事情で中学校に通えない学齢期の方）

(2) 家族・支援者

上記(1)に該当する方などをサポートしている方（保護者、各種団体の支援者等）

3 調査の実施期間、回答方法等

(1) 調査期間

令和6年6月25日（火）から令和6年8月26日（月）まで（約2か月間）

(2) 実施方法

Web（ウェブ）及び質問紙にて、次の3つの方法で実施

- ① QRコードを読み取り、スマートフォンやパソコンにて回答 ※
- ② 教育庁義務教育課のWebページから、パソコンにて回答
- ③ 質問紙（Webページからダウンロード可能）に記入して、FAX送信にて回答

※ QRコードは、株式会社デンソーウェーブの登録商標です。

(3) 調査の種類

2種類のアンケート様式（用紙）を用意

- ① 本人回答用
- ② 家族・支援者回答用（代理入力用）

(4) 調査の周知

報道発表やメディア（美の国あきたWebページ等）を活用

(5) 協力依頼

令和6年2月から3月に市町村教育委員会等を通じて実施した「夜間中学に関する相談・問合せ等に係る調査」において回答いただいた県及び市町村の学校教育関連、生涯学習関連、福祉関連、外国人関連の所管課のほか、協力依頼が可能と思われる団体を例示して、当該調査実施の周知を依頼をした

回答のあった協力依頼が可能と思われる団体名等（例）

- ・教育支援センター
- ・生涯学習関係団体
- ・国際交流協会
- ・フリースクール
- ・社会福祉協議会等
- ・日本語指導関係団体

4 調査内容（アンケートの質問の概要）

質問	本人用	家族・支援者用（代理入力用）	区分
1	夜間中学制度の把握の有無	回答者自身の対象者との関わり	個別の 質問事項
2	夜間中学制度を知り得たきっかけ	回答者自身の職業等	
3	年齢（年代）	年齢（年代）	共通の 質問事項
4	性別	性別	
5	居住地	居住地	
6	国籍（または出身の国）	国籍（または出身の国）	
7	夜間中学で学びたい理由	夜間中学で学びたい理由	
8	最後に通った学校	最後に通った学校	
9	通学に要する時間（希望）	通学に要する時間（希望）	
10	現在の状況（働いているor在宅等）	現在の状況（働いているor在宅等）	
11	通学の可否で悩んだ事項	通学の可否で悩んだ事項	
12	自由記述欄	自由記述欄	

※ 色付き部分は共通の質問項目とし、統計数値を把握する

Ⅱ 調査結果の概要

※ 詳細は「Ⅴ アンケート調査の結果資料」を参照してください。

1 回答総人数

- ・回答総数 36 人（調査票別、回答方法別の内訳は、以下のとおり）

調査票	Web(ウェブ)	F A X	合 計
本 人 回 答 用	18 人	1 人	19 人
家族支援者回答用	15 人	2 人	17 人
合 計	33 人	3 人	36 人

※ このほか、家族支援者回答用に「ニーズカウント外となる回答」（1 件）

2 性別人数

- ・男性 12 人
- ・女性 22 人
- ・その他 2 人

3 年代別人数

- ・10代 20 人
- ・20代 6 人
- ・30代 1 人
- ・40代 4 人
- ・50代 4 人
- ・60代 1 人
- ・70代以上 0 人

※地区別・年代別の内訳 (人)

	10代	20代	30代	40代	50代	60代	70～
県北	3	1					
中央	14	2		3	3	1	
県南	3	3	1	1	1		

4 居住地区別人数

- ・県北地区 4 人
- ・中央地区 23 人
- ・県南地区 9 人

5 国籍（または出身の国）別人数

- ・日本 35 人
- ・その他 1 人

6 夜間中学で学びたい理由（複数回答可）

- ・中学校を卒業していない 1 人
- ・もう一度学び直したい 9 人
- ・高校進学 of 学力をつけたい 11 人
- ・日本語の読み書きを身に付けたい 3 人
- ・日本の中学の知識や技能を学びたい 7 人
- ・現在、不登校で授業を受けられていない 10 人
- ・その他（詳細は「Ⅴ アンケート調査の結果資料」） 10 人

※左記の年代別の内訳 (以下同様)

	10代	20代	30代	40代	50代	60代	70～
		1					
		2	1	3	2	1	
10				1			
3							
5				2			
10							
3	3			1	2	1	

7 最後に通った学校

- ・日本の小学校 8 人
- ・日本の中学校 14 人
- ・日本の高等学校 9 人
- ・外国の中学校 1 人
- ・その他（短期大学、専門学校） 4 人

10代	20代	30代	40代	50代	60代	70～
7				1		
12			1		1	
	3	1	3	2		
1						
	3			1		

8 通学にかかる時間が、どれくらいであれば通ってみたいか

- ・15分未満 14 人
- ・15分～30分未満 10 人
- ・30分～45分未満 5 人
- ・45分～60分未満 4 人
- ・60分以上 3 人

10代	20代	30代	40代	50代	60代	70～
11	1	1	1			
2	4		3		1	
3				2		
2	1			1		
2				1		

9 現在の状況

- ・働いている 6 人
- ・家にいることが多い 24 人
- ・その他（中学校に行けない日が多い） 1 人
- ・〃（普通に学校に通っている） 4 人
- ・〃（福祉関連の作業所に通っている） 1 人

10代	20代	30代	40代	50代	60代	70～
	1		2	3		
15	4	1	2	1	1	
1						
4						
	1					

10 夜間中学で学びたいと思った際に、判断に悩んだ（悩んでいる）こと （複数回答可）

- ・平日の夜に通学することが難しい 5 人
- ・通学時間・経費等への自分にかかる負担 12 人
- ・通学することにかかる家族への負担 8 人
- ・3年間通学し続けることができるか不安 17 人
- ・集団での学習に不安がある 17 人
- ・全ての教科を学びたいと思わない 6 人
- ・日本語だけを学びたい 0 人
- ・仕事と勉強との両立ができるか不安 4 人
- ・その他（週5日の通学が難しい） 1 人

10代	20代	30代	40代	50代	60代	70～
4			1			
5	3		2	2		
5	2		1			
7	6	1	3			
9	4	1	2	1		
1	4			1		
			2	2		
	1					

11 夜間中学についての主な意見

- ・本人の負担が少ない学びやすい学校にしてほしい。
- ・中学校の勉強をもう一度楽しみながら勉強できたら良い。
- ・不登校の子ども達の居場所になればよい。
- ・国語の文法等を学び直したい。
- ・安心して学べる場であってほしい。
- ・ぜひ、設置してもらいたい。

※ 夜間中学にて学びたい人はいないが、何らかの学ぶ場が必要。
（ニーズカウント外の回答票より、社会的弱者支援関係者コメント）

Ⅲ 調査結果の分析から

- ・10代で現在学齢期の中学生と思われる方の回答が半数以上で、不登校生徒への配慮ある対応が求められる。
- ・高等学校卒業者や短期大学・専門学校を卒業した方から、学び直し希望の声が届いている。
- ・集団での学習への不安のほか、平日夜の通学、週5日の通学、3年間の通学が出来るかどうか等に不安を感じている方が多い。
- ・通学することにかかる自分や家族への負担に悩んでいる方も多数いる。

Ⅳ 今後の対応等

- ・今回の調査結果からは、夜間中学に関する顕著なニーズを確認することはできなかったが、調査結果を市町村教育委員会と共有していくこととし、学齢期の方の実情に応じた不登校対策や、学齢期を超えた方の学び直しの要望等について、研究を進める必要があるものとする。

V アンケート調査の結果資料

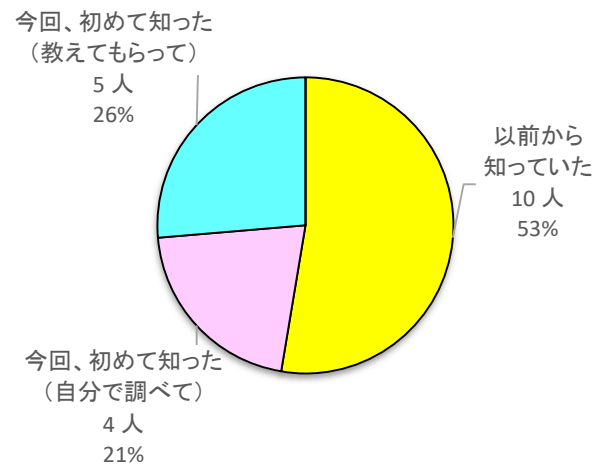
質問① **本 人 用** あなたは、夜間中学のことを知ってまいしたか

回答①	回答選択肢	本 人 用	家族支援者用	合 計
1	以前から知っていた	10 人		10 人
2	今回、初めて知った (新聞・テレビや、インターネット等から自分で調べて)	4 人		4 人
3	今回、初めて知った (家族・親類、友人・知人、支援者等から教えてもらって)	5 人		5 人
4	その他			
	合 計	19 人		19 人

その他の個別回答

該当なし

夜間中学について



質問② **本 人 用** 質問①の回答で2～4を選択した方について、具体的に知ることになったきっかけを教えてください。

- 回答②**
- ・ このアンケートで知った (2)
 - ・ 学校で配られて (お便りをみて) (4)
 - ・ テレビのニュースを見て (2)
 - ・ 全国ニュースなどの報道 (1)

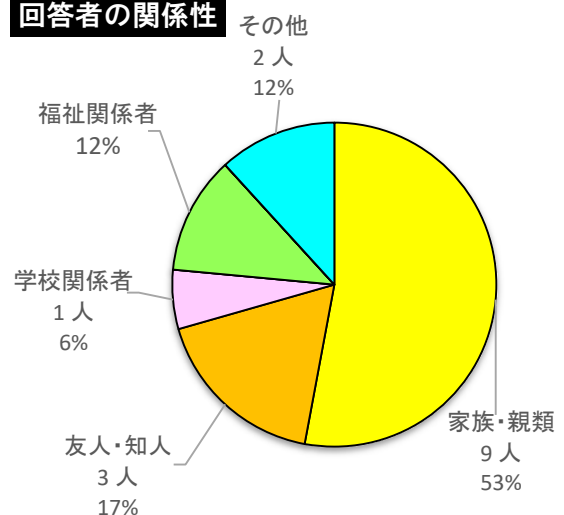
質問①	家族支援者用	夜間中学があったら入学を勧めたいと思っている方との関係性や、あなたの関わっている活動の分野を教えてください。
-----	--------	--

回答①	回答選択肢	本人用	家族支援者用	合計
1	家族・親類		9 人	9 人
2	友人・知人		3 人	3 人
3	学校関係者		1 人	1 人
4	生涯学習、学習支援関係者			
5	福祉関係者		2 人	2 人
6	医療・介護施設等関係者			
7	外国人支援関係者			
8	社会的弱者支援関係者			
9	国や地方公共団体の職員としての関係			
10	その他（1～9に該当しない）		2 人	2 人
	合 計		17 人	17 人

その他の個別回答

- ・ 不登校経験者
- ・ 居場所活動主催者

回答者の関係性

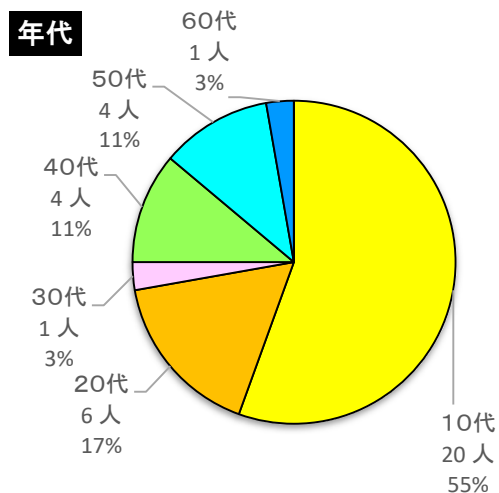


質問②	家族支援者用	質問①の回答で3～10を選択した方について、差し支えなければ具体的にご自身の職業をお答えください。
-----	--------	---

回答②	・ 不登校ひきこもり支援NPO勤務 ・ 任意団体 ・ 相談支援専門員
-----	--

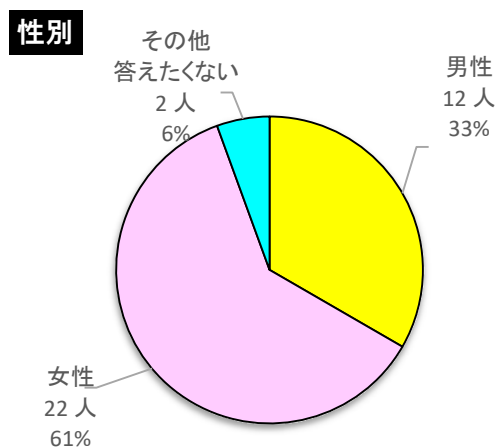
質問③	本人用	あなたの、現在の年齢を年代で教えてください。
	家族支援者用	その方の、現在の年齢を年代で教えてください。

回答③	回答選択肢	本人用	家族支援者用	合計
1	10代	9人	11人	20人
2	20代	3人	3人	6人
3	30代	1人		1人
4	40代	4人		4人
5	50代	2人	2人	4人
6	60代		1人	1人
7	70代以上			
	合計	19人	17人	36人



質問④	本人用	あなたの、性別について教えてください。
	家族支援者用	その方の、性別について教えてください。

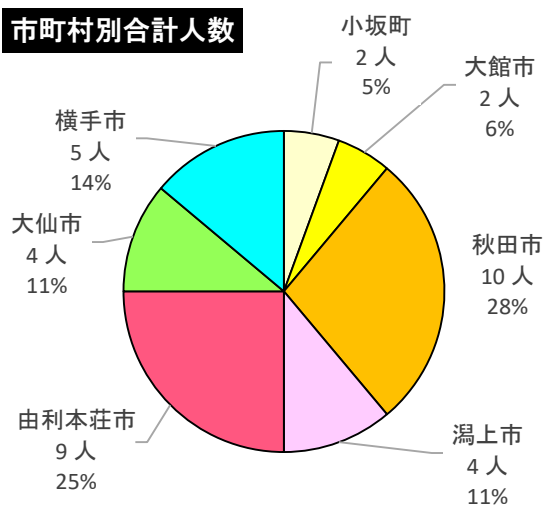
回答④	回答選択肢	本人用	家族支援者用	合計
1	男性	5人	7人	12人
2	女性	14人	8人	22人
3	その他 答えたくない		2人	2人
	合計	19人	17人	36人



質問⑤	本人用	あなたの、現在のお住まいの市町村を教えてください
	家族支援者用	その方の、現在のお住まいの市町村を教えてください

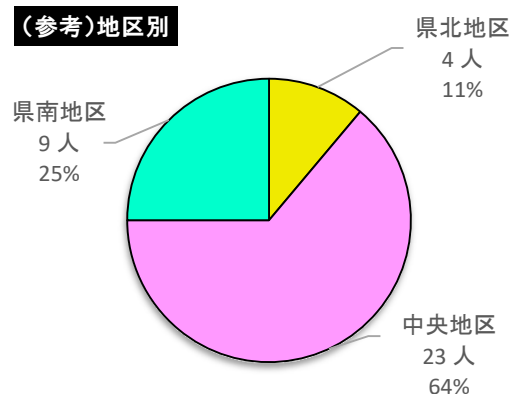
回答⑤	回答選択肢	本人用	家族支援者用	合計
2	小坂町		2人	2人
3	大館市		2人	2人
10	秋田市	4人	6人	10人
12	潟上市	3人	1人	4人
17	由利本荘市	6人	3人	9人
19	大仙市	3人	1人	4人
22	横手市	3人	2人	5人
	合計	19人	17人	36人

市町村別合計人数



(参考) 地区別	回答選択肢	本人用	家族支援者用	合計
1	県北地区		4人	4人
2	中央地区	13人	10人	23人
3	県南地区	6人	3人	9人
	合計	19人	17人	36人

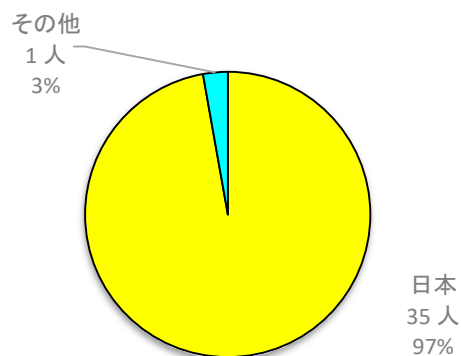
(参考)地区別



質問⑥	本人用	あなたの、国籍（または出身の国）について教えてください。
	家族支援者用	その方の、国籍（または出身の国）について教えてください。

回答⑥	回答選択肢	本人用	家族支援者用	合計
1	日本	19人	16人	35人
2	その他		1人	1人
	合計	19人	17人	36人

国籍（または出身の国）



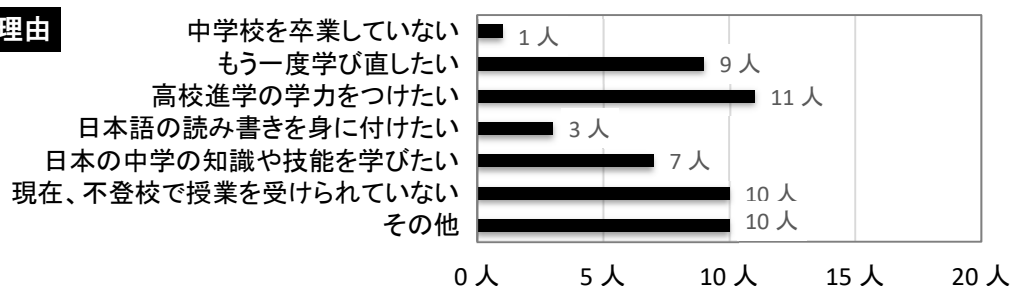
その他の個別回答

・ フィリピン

質問⑦	本人用	あなたの、夜間中学で学びたい理由を教えてください。(いくつ選んでもよいです)
	家族支援者用	その方の、夜間中学で学びたい理由を教えてください。(いくつ選んでもよいです)

回答⑦	回答選択肢	本人用	家族支援者用	合計
1	中学校を卒業していないから		1人	1人
2	中学校を卒業したが、もう一度学び直しをしたいから	6人	3人	9人
3	高等学校へ進学する学力をつけたいから	7人	4人	11人
4	日本語の読み書きを身に付けたいから	2人	1人	3人
5	日本の中学校の知識や技能などを学びたいから	5人	2人	7人
6	現在、不登校のため、中学校の授業が十分に受けられていないから	2人	8人	10人
7	その他(下の自由記述欄に理由を記入してください)	7人	3人	10人
	合計	延べ 29人	延べ 22人	延べ 51人

学びたい理由



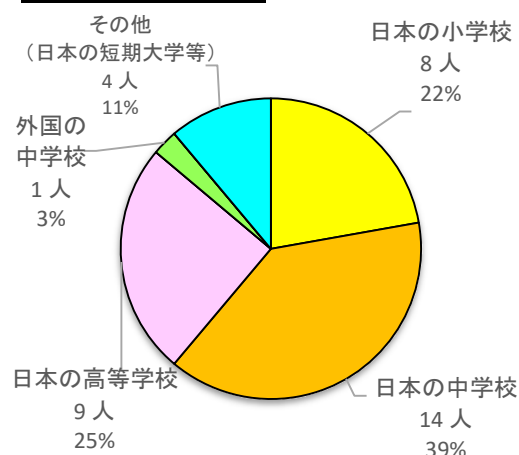
その他の主な個別回答

- ・ 不登校になった時などに必要(1)
- ・ 早起きで具合が悪くなる(1)
- ・ 夜間の授業に興味があるから(1)
- ・ あれば需要あるはず(2)
- ・ 学び直しをしたい(2)
- ・ 様々な理由で通学できる(授業を受ける)状況でなかった(3)

質問⑧	本人用	あなたの、最後に通った学校を1つ選んでください。
	家族支援者用	その方の、最後に通った学校を1つ選んでください。

回答⑧	回答選択肢	本人用	家族支援者用	合計
1	日本の小学校	3人	5人	8人
2	日本の中学校	8人	6人	14人
3	日本の高等学校	6人	3人	9人
4	外国の小学校			
5	外国の中学校		1人	1人
6	外国の高等学校			
7	外国人学校や インターナショナルスクール			
8	その他 (日本の短期大学等)	2人	2人	4人
	合計	19人	17人	36人

最後に通った学校

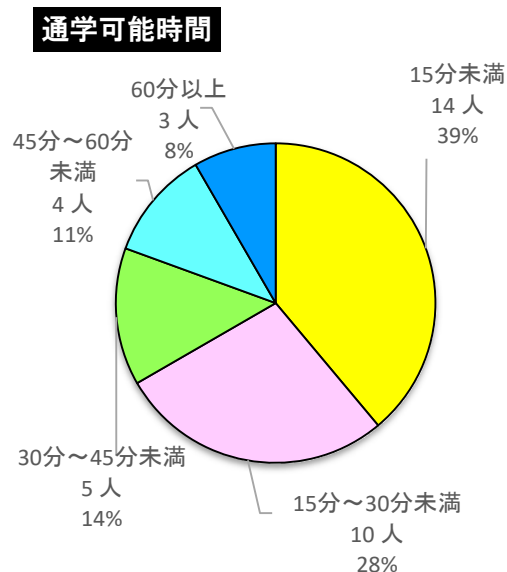


その他の個別回答

- ・ 日本の短期大学(3)
- ・ 日本の専門学校(1)

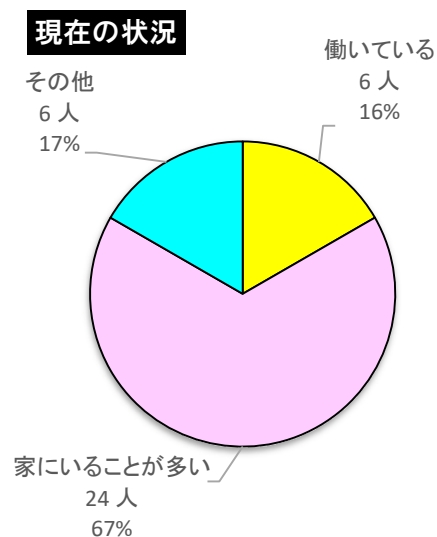
質問⑨	本人用	あなたは、通学にかかる時間が、どれくらいであれば通ってみたいと思っていますか。
	家族支援者用	その方は、通学にかかる時間が、どれくらいであれば通ってみたいと思っていますか。

回答⑨	回答選択肢	本人用	家族支援者用	合計
1	15分未満	9 人	5 人	14 人
2	15分～30分未満	6 人	4 人	10 人
3	30分～45分未満	1 人	4 人	5 人
4	45分～60分未満	2 人	2 人	4 人
5	60分以上	1 人	2 人	3 人
	合 計	19 人	17 人	36 人



質問⑩	本人用	あなたの、現在の状況を教えてください。
	家族支援者用	その方の、現在の状況を教えてください。

回答⑩	回答選択肢	本人用	家族支援者用	合計
1	働いている	4 人	2 人	6 人
2	家にいることが多い	10 人	14 人	24 人
3	その他	5 人	1 人	6 人
	合 計	19 人	17 人	36 人



その他の個別回答

- ・ 中学校に行けない日が多い(1)
- ・ 普通に通学している (4)
- ・ 福祉関連の作業所に通っている (1)

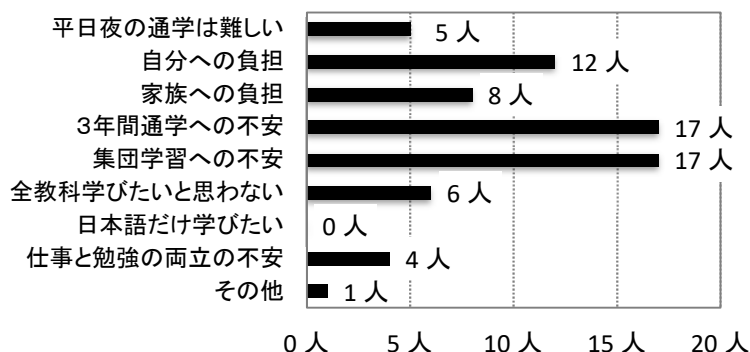
質問⑪	本人用	あなたが、夜間中学で学びたいと思った際に、判断に悩んだ（悩んでいる）ことがあったら教えてください。（いくつ選んでもよいです）
	家族支援者用	その方が、夜間中学で学びたいと思った際に、判断に悩んだ（悩んでいる）ことがあったら教えてください。（いくつ選んでもよいです）

回答⑪	回答選択肢	本人用	家族支援者用	合計
1	平日の夜に通学することが難しい	4 人	1 人	5 人
2	通学時間・経費等への自分にかかる負担	7 人	5 人	12 人
3	通学することにかかる家族への負担	5 人	3 人	8 人
4	3年間通学し続けることができるか不安	9 人	8 人	17 人
5	集団での学習に不安がある	9 人	8 人	17 人
6	全ての教科を学びたいと思わない	3 人	3 人	6 人
7	日本語だけを学びたい			
8	仕事と勉強との両立ができるか不安	3 人	1 人	4 人
9	その他	1 人		1 人
	合 計	延べ 41 人	延べ 29 人	延べ 70 人

その他の主な個別回答

- ・ 週 5 日通学が難しい

悩んだこと（悩んでいること）



質問⑫	本人用	夜間中学に関してご意見がありましたら、ご記入ください。
	家族支援者用	その方が、夜間中学に関してご意見を持っておりましたら、ご記入ください。

回答⑫	本人用に記載のあった主な回答
	・ 本人の負担が少ない学びやすい学校にしてほしい。 ・ 中学校の勉強をもう一度楽しみながら勉強できたら良い。 ・ 不登校の子ども達の居場所になればよい。学び直せる機会がほしい。
	家族支援者用に記載のあった主な回答
	・ 国語の文法等を学び直したい。 ・ 安心して学べる場であってほしい。 ・ ぜひ、設置してもらいたい。

ニーズカウント外の回答票（家族支援者回答用）より、社会的弱者支援関係者コメント

- ・ 夜間中学にて学びたい人はいないが、何らかの学ぶ場が必要。